

令和４年度行政評価（令和３年度実績）に係る新見市総合計画等外部評価委員会の意見反映状況

令和４年度行政評価（令和３年度実績）において、外部評価委員会から示された意見等に対する反映状況は以下のとおりです。

１ 委員長意見

施策項目	外部評価委員会意見	反映状況	反映状況の詳細
１ 評価内容の政策等への反映	評価委員会で各委員から発言のあった意見等（下記参照）を、今後の政策立案・政策推進に活かすこと。	実施済	【総合政策課】 委員の皆様からの意見等については、今後の政策立案・政策推進に活かしていきます。
２ 会議時間の短縮について	会議時間が長時間に及んでいるため、評価が低い事業のみを重点的に説明するなど、会議時間の短縮に努めること。	実施済	【総合政策課】 令和５年度評価会議では、実施事業について評価が高い事業と低い事業をそれぞれ一つずつ選定し重点的に説明するなどして、会議時間の短縮に努めます。
３ 委員会資料について	実施計画事業評価では、事業の指標や、その目標値及び実績値等が記載されたものを用いること。	実施済	【総合政策課】 令和５年度評価（令和４年度実績）から、実施計画事業評価について、事業の目標（評価指標）及び結果（目標値・達成度）を記載した委員会資料を使用します。

2 第3次新見市総合計画

1 産業・経済

施策項目	外部評価委員会意見	反映状況	反映状況の詳細
政策全般	資料P13「今後の政策推進に向けての課題」に、「担い手や雇用の確保に努める」と記載されているが、市内企業は人材不足に苦慮しており、「労働力の確保に取り組む」とすべきではないか。		【産業部】 今後の事業評価の際にはこうした表現に留意するとともに、労働力の確保に向けて、産業部全体で取り組んでまいります。
(1) 農業	資料P16「有害鳥獣対策事業」について、狩猟者による捕獲だけではなく、集落周辺の山林や耕作放棄地などの伐採や刈払いを行い、野生動物の通り道や隠れ場所にならないよう、周辺環境を改善する取組が必要ではないか。	実施予定	【農業畜産振興課】 集落周辺の環境改善につきましては、市内の121地域で取り組んでいる中山間地域直接支払交付金事業における共同活動として、作付がされない農地を含めて維持管理を行い、また113の地域においては周辺林地の下草刈りにも取り組まれているところです。今後もこれらの取組について継続されるよう、市としても支援していくこととしています。
	カワウ被害は依然として増加傾向にある。岡山県カワウ対策協議会への働きかけや、高梁川流域連携中枢都市圏による取組など、カワウの繁殖増大防止に努められたい。	実施済	【農業畜産振興課】 カワウ対策につきましては、令和4年度にねぐらやコロニーの分布管理を基にした対策として県水産課と連携し、河本ダムのコロニーにおける捕獲調査を実施しました。 今後も引き続き、岡山県カワウ対策協議会を含めた各種団体と連携してカワウの被害対策に取り組んでまいります。

施策項目	外部評価委員会意見	反映状況	反映状況の詳細
(1) 農業	資料P17「新特産品（農産物）開発事業」について、農業生産者による商品開発だけでなく、販売業者、加工業者との連携をとって、農商工連携により産業として成長させていく必要があるのではないか。	実施予定	【農業畜産振興課】 農業生産者による商品開発だけでなく、販売業者、加工業者との連携を踏まえた事業の見直しや拡充が必要と考えており、その手法について検討しております。
(2) 畜産業 ・水産業	資料P21「千屋牛ブランド化推進事業」についてだが、千屋牛を販売する指定登録店について、登録店になるメリットを考え、指定登録店の増加や、認知度の向上、販路開拓に取り組む必要があるのではないか。また、千屋牛振興会による指定登録店を対象とした割引クーポン事業などを検討し、さらなるブランド化を推進するような取組が必要ではないか。	実施困難	【農業畜産振興課】 千屋牛を販売する指定登録店のメリットを生かせるような取組につきましては、見直しや拡充が必要と考えており、引き続き千屋牛振興会とともにその手法について検討し、千屋牛のさらなるブランド化に努めてまいります。
(3) 林業	ナラ枯れによる被害が市内でも目立っており、対策を検討されたい。	実施済	【林業振興課】 平成30年度に市内で初めて被害が見つかり、令和元年度から県補助金を受け対策事業を実施しております。現在では、市内全域に被害が拡大しつつあり、県と連携して、道路沿線や人家、観光施設付近などの被害箇所について優先的に対策を行っているところです。 令和5年度予算 1,540千円

施策項目	外部評価委員会意見	反映状況	反映状況の詳細
(3) 林業	資料P26「新特産品（木材）開発事業」について、木のおもちゃを製造できる事業者の確保が課題とあるが、新見高校の工業技術科と連携し、製作の協力を求めることはできないか。	実施困難	【林業振興課】 新見高校へ打診を行いました。木工製品を製造するための設備がないため困難との回答を得ています。 令和4年度に東京おもちゃ美術館の指導を受けた1名が、令和5年度から誕生祝い品（ピオーネつみき）の製造を開始しております。
	植林に必要なコンテナ苗が不足しているとのことだが、原因は生産者不足の面もある。コンテナ苗の生産には設備投資が必要であり、森林資源の循環サイクルを確立させるために、生産者への補助等を検討してはどうか。	実施予定	【林業振興課】 市内では令和4年度から試験的にコンテナ苗の生産が始まっております。今後増産の見込ですが、設備投資を必要とする生産者への補助を含め支援策を検討しております。
(4) 鉱業・工業	資料P29「資格取得費支援事業」について、昨年度も提案したが、資格取得者の定着状況を資格ごとに分析する必要があるのではないか。	実施済	【商工観光課】 令和3年度交付分について、定着状況の調査を実施しました。 ○離職者 16人（全113人中） ○離職者への交付件数 22件（全136件中） 今後も定着状況の調査を引き続き実施し、離職率の高い資格の把握など、事業の運用に役立つように分析を行ってまいります。

施策項目	外部評価委員会意見	反映状況	反映状況の詳細
(4) 鉱業・工業	資料P29「産業連関表作成事業」について、有効に活用できるよう取り組まれない。	実施予定	【商工観光課】 産業連関表が有効に活用していただけるよう、本市の職員や市内事業者に対して積極的に広報していくとともに、活用方法についての講習会の実施についても検討してまいります。
	資料P30「企業誘致推進事業」について、誘致企業の経済効果を分析することはできないか。	実施予定	【商工観光課】 産業連関表を活用することで、分析が可能ではないかと考えております。その手法について研究を進めてまいります。
	資料P30「中小企業経営相談事業」について、今後も市内事業者が気軽に相談できるよう事業を継続されたい。なお、相談員への謝金等は、中小企業診断士を県南等から招いていることから、拘束時間や交通費等を考慮した見直しが必要ではないか。	実施予定	【商工観光課】 今後も事業を継続してまいります。また、謝金等の見直しについては、相談業務を委託している一般社団法人岡山県中小企業診断士会と意見交換を行いながら検討してまいります。
(5) 商業・サービス業	資料P34「創業・事業承継支援事業」について、評価を3としているが、セミナーが中止となったのは新型コロナウイルス感染症の影響によるものであり、やむを得ない。事業としては適切に実施されており、評価を4としてもよいのではないか。		【商工観光課】 今後の事業評価の参考とさせていただくとともに、今後とも事業も継続してまいります。

施策項目	外部評価委員会意見	反映状況	反映状況の詳細
(5) 商業・サービス業	資料P34「中小企業者等一時支援金給付事業」について、評価を3としているが、商工会議所等と連携し、売り上げが減少した事業者には速やかな支援が行えており、評価できる。		【商工観光課】 今後も関係機関との連携を密にし、市内事業者に迅速かつ適切な支援が行えるよう努めてまいります。
	中小企業者等一時支援金は、売り上げが減少した事業所を対象としているが、エネルギー価格等の高騰により、売り上げは変わらなくても、経費がかさんでいることから経営が厳しくなっている事業所もある。今後同様の事業を実施する際には、売り上げだけではなく利益にも着目した支援を検討されたい。	実施予定	【商工観光課】 御意見を参考とし、対象要件等を精査したうえで、より適切に支援が実施できるよう努めてまいります。
	資料P35「プレミアムにーみん食ーぽん事業」について、今後は紙クーポンだけではなく、キャッシュレス決済を推進させるため、電子クーポンの導入が必要ではないか。また、同事業は対象を飲食店に絞った事業であったが、新型コロナウイルス感染症による影響は多業種に及んでおり、様々な業種に有効となる事業とするべきではなかったか。	実施済	【商工観光課】 令和4年度からICOCAを活用した地域活性化プロジェクトを展開しており、キャッシュレス決済の推進をしております。また、オリジナルICOCAに付与したポイントは様々な登録店舗で利用が可能であり、幅広い業種への支援につながっていると考えております。
	新型コロナウイルス感染症の影響により、消費行動が変化し、飲食店以外の業種も大きく影響を受けている。幅広い業種に対して支援が行えるよう、事業を検討されたい。	実施済	【商工観光課】 令和4年度からICOCAを活用した地域活性化プロジェクトを展開しており、市内での消費活動の促進を行っております。また、オリジナルICOCAに付与したポイントは様々な登録店舗で利用が可能であり、幅広い業種への支援につながっていると考えております。

施策項目	外部評価委員会意見	反映状況	反映状況の詳細
(6) 観光	豪雨災害後の井倉洞の復旧が少し遅れているのではないかと。魅力的な観光地とするため、早急に整備されたい。	実施予定	【商工観光課】 現在、整備予定地の用地確保に努めており、用地確保後は計画に基づき早急に整備してまいります。
	新見庄を観光資源として発信できるよう取り組む必要があるのではないかと。新見庄の在り方も含めて再検討されたい。	実施予定	【商工観光課】 令和5年度に、これまでの「新見庄ロマンの里づくり実行委員会」と「新見庄たたら学習実行委員会」の組織を見直し、新しい組織として「中世東寺領新見庄を活かしたまちづくり委員会」を設立しました。今後は、このまちづくり委員会が中心となって、新たな取組などを計画していくこととしております。
	資料P39「観光事業協議会開催事業」については、市内6エリアでそれぞれ特色ある取組を実施しているが、市外への発信力を高めるため、エリアを超えた取組や、新見市の核となるブランドを作り上げる必要があるのではないかと。	実施予定	【商工観光課】 「千屋牛」や「ピオーネ」は、本市が誇るA級食材であり、新見市のブランド商品でもあるため、本市への誘客のコンテンツとして、様々な広告媒体を活用しながらPRしております。また、新たなブランド商品につきましては、引き続き考えてまいります。 市外での取組につきましては、隣接する観光地や施設などを結んだツアーの実施について、新見市観光協会などと連携して開発してまいります。

施策項目	外部評価委員会意見	反映状況	反映状況の詳細
(7) 雇用・労働	資料P43「IJU ターン就職支援事業」について、IJU ターン者が増加しているが、その就職支援を現在1名の専門相談員が対応している。今後の課題として、相談員の後任選定とのことだが、対象者が増加している状況では、相談員の増員が必要ではないか。	実施困難	【商工観光課】 後任となる人材の選定及び育成について、ハローワーク等関係機関と意見交換を行いながら、引き続き検討してまいります。また、現相談員とハローワークとで密に連携を行うことで、問題なく就職支援が行えております。今後、必要に応じて、検討してまいりたいと考えております。
	資料P44「企業ガイド作成事業」について、令和3年度は新見商工会議所が冊子版の企業ガイドを作成したが、本事業で作成予定の企業ガイド作成事業と足並みをそろえて実施すればよかったという意見もあった。今後も継続して取り組まなければならない事業なので、お互いの連携を密にして協力しながら取り組んでいきたい。		【商工観光課】 令和4年度に公開したWEB版企業ガイドは、冊子版の企業ガイドの内容を参考にすることで、ポータルサイトの構築から公開までを迅速に行うことができました。今後とも関係各所と密に意見交換を行いながら、運用してまいります。
	市内就職率を上昇させるためには、高校生等に市内企業の魅力をいかに伝えるかが大切であり、企業ガイドについては、速やかに公開されたい。	実施済	【商工観光課】 令和4年度にWEB版の企業ガイドを公開いたしました。市内の高校生等に積極的に広報を行い、市内企業の魅力を知ってもらうことで、市内就職率の上昇に努めてまいります。

2 健康・福祉

施策項目	外部評価委員会意見	反映状況	反映状況の詳細
政策全般	個々の事業課題において、周知が不十分という言葉が目立ったが、周知不足に原因があるのか、各事業自体に原因があるのかを十分に分析すべきである。	実施済	【福祉部】 不妊・不育対策支援事業、にいみ24時間安全安心相談ダイヤル事業、子育て支援のための各種手当や制度、認知症カフェなど、一部の事業について周知に関して課題が認められたため、周知方法の工夫をするなどの充実を図ります。
(1) 健康・保健	資料P51「不妊・不育対策支援事業」について、周知が徹底されていないように感じる。人口減少に歯止めをかけるという意味では、出産・子育て支援は大変重要であり、継続して支援されたい。	実施済	【健康医療課】 窓口での相談、治療可能な医療機関からの説明、ホームページの掲載など引き続き周知に努めます。また、医療保険適用外の不妊及び不育治療については、継続支援します。
	資料P52「クアオルト健康ウォーキング事業」について、昨年度意見の反映状況によると、公民館事業としての実施や、市内企業とタイアップして働き世代への運動習慣の定着に向けたきっかけづくりとして実施するとのことだが、本市の特色ある取組として行ってきた事業であるので、継続して取り組まれない。	実施済	【健康医療課】 クアオルト健康ウォーキング事業は、令和4年度から健康づくり事業の一環として取り組んでいます。今後は身近な場所で広く市民が参加でき、運動習慣の定着が図られるような事業についても検討していく予定です。

施策項目	外部評価委員会意見	反映状況	反映状況の詳細
(1) 健康・保健	資料P53「PCR 検査実施事業」について、PCR 検査がより安価で、何度も受けることができる体制づくりを検討されたい。		【健康医療課】 新型コロナウイルス感染症につきましては、より安価な抗原定性検査が主流となったこと、令和5年5月8日から5類感染症に位置づけられたことを受け、PCR検査に対する助成は令和5年5月7日までの検査実施分をもって終了することとしました。
(2) 医療	資料P56「看護学生奨学支援金給付事業」について、公立大学が4大化し、学生数は多くなっているが、市内に就職する者は少ない。看護師だけでなく、介護士も高齢化しており、本事業や市内就職について様々な場面でPRするなど、常に努力されたい。	実施済	【健康医療課】 看護学生奨学支援金給付事業につきましては、令和5年度から募集定員を4人から6人とし、第2次募集も行うことができる等の制度改正を行いました。 より多くの学生に制度を利用いただき、市内就職につながるよう周知に努めてまいります。
	市内医療機関の人材不足は深刻である。また、最近の新型コロナウイルス感染拡大により、医療現場はさらにひっ迫している。そうしたことから看護師確保は喫緊の課題である。新見市として看護師の確保にどのように取り組むのか十分検討されたい。	実施予定	【健康医療課】 看護師確保は市内医療体制の確保のため重要な課題であると認識しています。 今後とも、市内看護師確保に有効な施策について、看護現場の意見も参考としながら調査・研究してまいります。

施策項目	外部評価委員会意見	反映状況	反映状況の詳細
(3) 児童・福祉	里帰り出産で一時預かりを希望したが、希望どおりの受け入れをしてもらえなかったことがあった。利用者が希望どおりに利用できるよう、職員体制等の充実を図られたい。	実施済	【子育て支援課】 一時保育については、各園所で1日に受け入れできる定員を設けており、定員に達している場合や園所の行事がある場合は希望どおり受け入れられないことがあります。一時保育の利用登録は、複数の園所を登録できますので、里帰り出産で一時保育を利用される際には、複数の園所を検討することをお奨めします。また、現に児童福祉法に規定する保育所等を利用していない児童が対象となります。 これらの留意事項を利用希望者に対して丁寧に説明するよう各園所の職員に徹底を図ります。
	新見市の子育て支援については、以前から県下でも非常に進んでいると言われているが、確かにそのとおりだろうと思う。しかし、保育所等に行かずに、自宅で子育てをされている方に対しての支援が少ないと感じている。保育所を利用する場合等は保育料免除など、色々な制度があるが、自宅にいる方にはそうした支援が少ないのではないか。例えば、介護だと在宅介護をしている方には、介護手当の支給があったりする。そうした自宅で子育てをされている方に対しての支援について、検討できないか。	実施済	【子育て支援課】 保育所等を利用することなく在宅保育している方への主な支援については、次のようなものがあります。 ○休日保育・一時保育 ○園庭解放 ○にしみファミリーサポートセンター事業 ○子育て支援センター・子育て広場 ○幼児クラブ これらのサービスを提供し、在宅保育をしている方へ積極的な支援を行っているところであります。 また、今後においても対象者のニーズを集約し、他市町村の先進的な取組などを参考にサービス向上を図りたいと考えております。

施策項目	外部評価委員会意見	反映状況	反映状況の詳細
(4) 高齢者福祉	「介護学生奨学支援金を受給・就業した人（通算）」について、令和３年度新規申込者は０人である。新見公立大学など４年制大学の学生は、介護福祉士ではなく社会福祉士を目指すことが多く、現状に合致していないのではないかと。市内介護施設に就職した高校新卒者などが、スキルアップのために介護福祉士の資格を取得する際に支援を行うなど、奨学金以外にも介護人材の確保に向けた取組を検討されたい。	実施予定	【介護保険課】 介護助手など無資格の人材を雇用する経費の助成や、既に無資格で従事している職員への資格取得費用の助成などを検討しておりますが、現時点で事業化には至っておりません。 今後は、介護職員初任者研修の市内開催による人材の掘り起こしや市外からの人材獲得、また、外国人労働者の受入れなどに効果的な取組を検討し、事業化させたいと考えております。
(5) 障がい者（児）福祉	障がい者に対するサービス向上のため、社会福祉士など専門職の増員が必要であれば、積極的に人材を確保することによって、安心して子育てができ、障がい者の方も安心して新見市で暮らせるようになるのではないかと思います。	実施済	【福祉課】 臨床心理士や保健師等の専門職を配置し、子育てや障害福祉サービスの相談支援体制の強化を図るとともに、新見市障害者地域活動支援センター（ほほえみ広場）を中心に誰でも気軽に相談できる環境整備を行っています。
	障がい児を持つ保護者は、子供が将来どのような教育を受けることができるのか、進路に悩まれる方が多い。そうした保護者に対する適切な指針を出されたい。	実施済	【福祉課】 個々の状況に配慮しながら、子育て支援課、健康医療課、福祉課、教育委員会等が連携し、就学支援を行っています。

施策項目	外部評価委員会意見	反映状況	反映状況の詳細
(5) 障がい者 (児) 福祉	障がい児を育てるためには、家庭、教育機関、地域がうまく連携して取り組まないといけないと思う。障がいという言葉で一括りにするのではなく、様々な状況に対応できる組織づくりを行い、保護者が安心できる適切な支援につなげられたい。	実施済	【福祉課】 本人やその保護者が安心して生活できるようにするため、臨床心理士や保健師、保育教諭、特別支援教育推進センター等が連携し、幼児期から就学、また就学後にわたり継続した相談支援を行っています。
(6) 地域福祉	民生委員の確保について、若い方や仕事のある方にも負担が少なく努められるようにしていく必要があるとのことだが、現実是非常に難しいと思う。何か具体的な対策を講じる必要がある。	実施予定	【福祉課】 各地区民生委員児童委員協議会の開催頻度、会議時間、時間帯等について委員の負担軽減につながるよう検討してまいります。
	民生委員の業務について、社会福祉協議会へ業務の見直しを相談し、負担軽減を図ったとあるが、具体的にどのような軽減を行ったのか。今後、家庭への訪問件数も増加するという情報もあり、大幅な負担軽減につながらないと思う。民生委員の担い手不足は深刻であり、行政がすべき仕事と民生委員がすべき福祉的な仕事について、整理する必要があるのではないか。	実施済	【福祉課】 従前は、社会福祉協議会から民生委員を介して、福祉委員へ業務依頼等を行っていましたが、令和4年度からは、社会福祉協議会から直接、福祉委員へ依頼を行うようにするなど、一定の負担軽減を図りました。令和4年度の一斉改選では、前任民生委員児童委員の協力もあり、未決定地区は133件中1件のみとなっています。
	民生委員の担い手がいらない状況である。75歳となっている定年を撤廃してはどうか。	実施済	【福祉課】 将来にわたって積極的な活動を行うことができる方を選任する見地から、75歳未満の方を選出するよう努めることとされていますが、特別な事情や理由があればその年齢を超えて推薦することも可能です。

施策項目	外部評価委員会意見	反映状況	反映状況の詳細
(6) 地域福祉	民生委員児童委員の活動費の増額について、検討されたい。	実施予定	【福祉課】 民生委員児童委員の負担軽減を優先的に実施し、適切な活動費について検討してまいります。

3 教育・文化・スポーツ

施策項目	外部評価委員会意見	反映状況	反映状況の詳細
(1) 就学前教育・義務教育	資料P77「学力向上推進事業」の評価は2となっているが、GTEC（英語運用力測定テスト）を実施し、学習活動を工夫したことにより、「書く」「話す」の技能について大きく改善がみられたのであれば、評価は3や4でも良いのではないか。		【学校教育課】 GTECの結果から生徒個人の学習改善や授業の工夫に生かし、「書く」「話す」技能の改善が見られました。教師の指導方法の改善や授業の工夫に引き続き努め、成果につなげたいと考えております。
	資料P77「ふるさとキャリア推進事業」について、児童だけではなく児童を指導する先生方が、まず新見を知ってもらわなければならないと思う。特に新任の先生方に新見を知ってもらう必要があると思う。また、児童だけでなく、保護者にも市内事業所を知っていただく活動が必要であると考えており、各種団体と連携しながら取り組まれない。	実施済	【学校教育課】 新規採用者を対象とした新見市初任者研修にて、令和2年度から本市の良さを知ってもらうためのふるさと学習を実施しております。石灰、新見庄、千屋牛、ピオーネを教材として定め、本市の地場産業、歴史や文化について学ぶ機会を設けております。 また、中学生の職場体験や職場見学について、学級通信や課題発表会等で保護者に周知しております。 引き続き、各種団体や企業と連携して新たな取組を検討してまいります。

施策項目	外部評価委員会意見	反映状況	反映状況の詳細
(2) 大学・高等学校	資料P83「高校魅力化推進事業」で実施している、市内高校通学者への定期券購入費補助は、保護者の経済的負担を軽減する良い取組であると思う。今後、効果検証を行う際には、個々の要望が把握できるアンケートを実施されたい。	実施済	【総合政策課】 「高等学校生徒通学費助成制度」について、不便な点や改善して欲しい点等のアンケートを行っています。本制度が進学先を決める際の有利な条件になったと回答した生徒は少ないため、制度の見直しも含め検討します。
(3) 生涯学習	達成目標である「利用登録者1人当たりの図書館の貸出冊数」を適切に把握するためには、利用登録者の適切な管理が必要であり、市外転出時など使用する見込みがなくなった際には、利用者カードを返却するよう徹底すべきではないか。	実施予定	【生涯学習課】 市外転出時等に利用者カードを返却するよう、利用者カードを作成する際や、市報、図書館だより、ホームページ等で周知を徹底してまいります。
	資料P86「新見市読書活動推進事業」や資料P88「市民学習講座」など、評価が1の事業について、評価が1というのは、普通に考えれば事業そのものがうまくいかず、根本的な見直しが必要だという印象を受ける。	実施予定	【生涯学習課】 新型コロナウイルス感染症拡大防止による参加者数の減少もありますが、目標設定に課題があったと考えます。今後は計画の見直しの段階で、適切な評価指標を検討します。
	事業の評価指標を参加者数とすると、新型コロナウイルス感染症など事業内容以外の要因によって評価が低くなってしまうことがある。事業の満足度等を評価指標として用いてはどうか。	実施予定	【生涯学習課】 講座実施後のアンケートの集計・分析による指標についても検討します。なお、御指摘をふまえ図書館において、令和5年2月から4月まで利用者アンケートを実施いたしました。

施策項目	外部評価委員会意見	反映状況	反映状況の詳細
(3) 生涯学習	資料P88「市民学習講座」について、山田方谷は新見市の大きな歴史的資産であり、観光ツールとしても重要であると考えるが、山田方谷についての記述がないのは残念である。	実施予定	【生涯学習課】 山田方谷に関する講座の開催については、今後検討します。
	図書館の貸出冊数が減少しているが、新見市はICTを推進しており、電子図書の貸出に取り組んではどうか。	実施困難	【生涯学習課】 電子書籍は、蔵書スペース問題の解消、非来館型及び24時間サービスが可能、障がい者や高齢者への利用支援が可能などのメリットがある反面、導入コストの負担が大きい、貸出可能な電子書籍や端末の不足などのデメリットがあり、県内の図書館は未導入です。 県内図書館や他の自治体の状況を注視しながら、電子図書館導入の研究に努めてまいります。
	図書館のあり方検討会が開催されているが、魅力ある図書サービスの充実に努め、図書離れが進まないようにされたい。	実施予定	【生涯学習課】 市内図書施設の平準化を進め、市民がいつでも気軽に本に親しめるように、安定的な図書サービスを提供し、各地域の特色を生かした蔵書の充実に努めてまいります。なお、令和5年度は、哲多総合センター内図書コーナーの拡充を行い、図書サービスのさらなる充実に努めます。

施策項目	外部評価委員会意見	反映状況	反映状況の詳細
(3) 生涯学習	資料P87「おかやま子ども応援事業」について、放課後子ども教室や土曜日子ども教室は、特に核家族にとって有益な事業であると思う。学区によっては利用者が極端に少ない場合もあると思うが、継続して実施されたい。	実施済	【生涯学習課】 現在も各校の実情に合わせた活動を行っています。今後も引き続き事業を継続してまいります。
(4) 芸術・文化・文化財	意見等なし		
(5) スポーツ・レクリエーション	資料P94「スポーツ相談室開設事業」については、相談者が少なく、周知が不十分ということであれば、評価4は高すぎるのではないかな。		【生涯学習課】 相談者が少ないことは課題であると認識しておりますが、相談者の相談内容に即した指導や助言がなされているため、事業内容については評価できると考えております。
	資料P95「スポーツ施設管理運営事業」について、まんさく運動公園内市民プールの利用者が非常に少ない。利用促進に向けた市民へのPRが不足しているのではないかな。	実施予定	【生涯学習課】 市報には掲載しておりますが、ホームページ等にも掲載しPRしてまいります。

4 安全・生活基盤

施策項目	外部評価委員会意見	反映状況	反映状況の詳細
(1) 防災	用水路に土砂が溜まっている状況が散見される。災害への備えのためにも、早急に浚渫等に取り組まれたい。	実施困難	【農業畜産振興課】 用水路については、受益者である用水組合等において、維持管理をしていただきたいと考えております。
	資料P102「自主防災組織支援事業」について、各自主防災組織が高齢者を避難させる際に、車いすを利用することは迅速な避難につながると思う。自主防災組織に車いすを備え付けるため、車いすの購入についても補助対象とすることを検討されたい。	実施済	【総務課】 自主防災組織が高齢者を避難させる際に、車いすを利用することは迅速な避難につながるため、令和5年度から車いすを補助対象とし、自主防災組織連絡協議会等で周知をしているところです。
	資料P103「新見市防災マップ更新事業」について、令和4年6月に配布された防災マップには避難所は図示されているが、避難経路の記載がない。災害時における避難経路の設定についても重要であることから、防災マップに記載するよう検討されたい。	実施困難	【総務課】 御意見のとおり、避難経路の設定は重要であると考えますが、災害の種類によっては使えない経路もあることから、現在の防災マップ上に避難所までの万全な経路を予め記載しておくことは難しいと考えます。防災マップには様々なハザード情報を記載しておりますので、平常時にお住まい等から避難所までの安全な経路を複数確認しておいていただきたいと考えます。

施策項目	外部評価委員会意見	反映状況	反映状況の詳細
(2) 消防・救急	資料P106「消防庁舎建設事業」について、建設予定地周辺を含む市民に対して住民説明会を開催するなど、十分周知を行った上で整備されたい。	実施済	【消防本部】 令和4年度末に建設予定地の地区住民に対し、住民説明会を実施しました。引き続き丁寧に対応してまいります。
	資料P106「消防団員活動事業」について、現在、消防団員が使用している活動服は厚手で、夏季の活動には適しておらず、更新が必要ではないか。消防団員が少しでも活動しやすいよう取り組むことで、消防団員の確保にもつながるのではないか。	実施予定	【消防本部】 現在の活動服については、旧式であることから、高性能で機能的な新しい活動服への更新を検討しております。更新の際には、御意見をふまえ安全で活動しやすいものを選定するなど、活動服の更新を含め団員の処遇改善等の取組を継続しつつ、魅力ある消防団をアピールし団員確保に努めてまいります。
	資料P107「救急業務」について、ドクターカーは試験運用となっているが、正式運用とはならないか。また、外傷以外の疾病（脳梗塞等）も搬送対象とするよう検討できないか。ドクターヘリも天候や時間によっては利用できない状況にある。高度医療機関がない本市において、安心して医療が受けられるような体制を整備されたい。	実施予定	【消防本部】 ドクターカーは土日祝祭日にも対応が可能となり、さらに運用時間も拡大されました。令和5年秋には内因性疾患も対象になる予定であり、その時点で正式運用となります。

施策項目	外部評価委員会意見	反映状況	反映状況の詳細
(3) 防犯・交通安全	令和4年度から高齢者を対象に、踏み間違い急発進防止装置の設置補助を行っているとのことだが、市内高齢者の免許保有数に対して、想定数（予算額）が少ないのではないかと。積極的に制度をPRするとともに、予算確保にも努められたい。	実施予定	【交通対策課】 令和5年度においては、令和4年度申請実績（8件 350千円）を基に15件分（50千円×15件＝750千円）の予算措置を行っております。 制度については、引き続き市報や告知放送、ホームページなどを活用し周知を図っていきます。
	ドライブレコーダーを活用した運転診断の導入なども検討し、交通安全対策に取り組まれたい。	実施困難	【交通対策課】 ドライブレコーダーを活用した運転診断の導入については、すでに民間のサービスとして取り組まれていることから、市として取り組むことは現時点で考えておりません。引き続き警察署や交通安全協会などと連携して交通安全の推進に努めます。
(4) 水道・下水道	第3次新見市総合計画によると、令和27年には人口が14,868人になると予測しており、現在よりも12,000人（45%）減少することになる。そのような見通しの中で、水道施設を現状維持で整備していくと、水道料金が大幅に値上がりし、市民生活にも大きく影響してくる。長期的な視点で今後の水の需要を適切に把握するよう努め、水道施設についても統廃合などコスト削減を図りながら、適切な整備を進められたい。	実施予定	【上水道課】 今後の人口減による水需要の推移、建設コストなどを勘案しながら、管路口径や施設の容量の見直しを行うとともに配水区の統廃合を進めていきたいと考えております。

施策項目	外部評価委員会意見	反映状況	反映状況の詳細
(2) 住環境・ 情報通信	駅前まちづくりについては、壮大な計画なので、検討委員会で示された案の中で、できる部分から着手されたい。	実施予定	【都市整備課】 新見駅周辺のまちづくり基本構想に掲げられた各施策のうち、令和4年度は、新見駅構内のW i - F i 環境整備、備北バスの横見サンパーク線新設による公共交通（バス等）の充実、新見駅発着のツアーパッケージを開発した来訪者へのおもてなし体制づくり、駅周辺でのマスキングテープを活用したアートイベントの開催、高梁川親水公園を活用した食と音楽イベントを開催した高梁川かわまちづくり、防災マップを改訂した防災や減災に留意したまちづくりの推進などに取り組んだところです。引き続きできる部分から着手してまいります。
	資料P126「空家等対策推進事業」について、新見市が行っている空家対策は、除却事業と活用事業が分かれており評価しにくい。両事業をまとめることで、より効率的な事業検討や評価ができるのではないかと。	実施困難	【都市整備課】 空き家の除却事業は生活環境の保全、活用事業は移住・定住促進を大きな目標としており、除却事業は危険な空き家の認定など専門知識が必要なことから都市整備課、活用事業は移住・定住推進課が担当しています。それぞれ目的が異なり、両事業をまとめることは人材的にも容易ではないため、将来的に検討してまいります。

施策項目	外部評価委員会意見	反映状況	反映状況の詳細
(2) 住環境・ 情報通信	新見駅周辺のまちづくりについては、行政と民間事業者が一体となってネットワークを作り上げていくものである。将来的に都市整備課だけで実現していくのは現実的でないと思うため、今後、課の新設や各課でリアルタイムに情報が共有できるような組織づくりを検討されたい。	実施済	【都市整備課】 新見駅周辺のまちづくり基本構想に掲げられた各施策の関係各課から選任した職員をメンバーとする「ワーキングチーム」を令和5年3月に設置し、リアルタイムに情報共有し、施策を推進する体制を整備しました。
(3) 公共交通	資料P131「鉄道利用促進事業」について、利用者を増やすためには、行政や地元の取組だけではなく、JR もより一層のサービス向上に努める必要があると思う。協議会等の場面で市から働きかけられたい。	実施済	【交通対策課】 新見市鉄道利用促進協議会において、JR西日本岡山支社に対して、委員などから指摘のあった事項について働きかけを行っております。
	鉄道利用人数を増やすため、インパクトのある事業を実施してほしい。例えば、井倉駅近くにあるSL を新見駅近くに持ってきて、写真を撮るイベントをするなどであるが、そうしたことは検討できないか。	実施予定	【交通対策課】 新見駅前にSLを移設展示することについては、新見駅周辺まちづくり基本構想の中で検討することとされております。 利用促進の取組としては、市民団体等と協働して行う公募型鉄道利用促進事業や鉄道利用促進協議会での事業を行うこととしています。
	乗り合いタクシー実証実験について、利用者としては利便性の良い乗り合いタクシーのほうが利用しやすいと思うが、そうすると路線バスの乗降者がさらに減ってしまう。今後の方針をしっかりと考えた上で、高齢者の閉じこもり対策にもつながる利便性の高い交通政策を進められたい。	実施予定	【交通対策課】 令和4年度に「新見市地域公共交通計画」を策定し令和5年度からは同計画に基づいて、交通空白地の解消などの事業に取り組んでいくこととしています。

6 環境

施策項目	外部評価委員会意見	反映状況	反映状況の詳細
(1) 環境・自然・生態系	市内でもバイオマス発電が行われているが、将来的には、バイオマス発電所で発電された電気が、市内へ還元されるような取組が出来れば良いと思う。	実施困難	【環境課】 市内へ還元されるような取組については、電力会社の協力が必要であり、将来このような取組が行われるようであれば、対応を検討したいと考えております。
(2) 廃棄物・公害	意見等なし		

7 交流・コミュニティ

施策項目	外部評価委員会意見	反映状況	反映状況の詳細
(1) 交流	資料P148「ふるさと納税事業」について、新見市のふるさと納税のホームページを確認すると、完売となっている返礼品が多いため、拡充を図る必要があるのではないか。	実施済	【移住・定住推進課】 令和4年度末時点の返礼品事業者は49事業者、返礼品数は320品となっております。完売となっている商品については、時期限定の白桃・ピオーネなどの果物が多く、個人事業者であるため出荷数量に限られるケースもあり、完売表示が多くなる時期があります。登録事業者に出荷数量を増やしてもらうよう依頼したり、新たな事業者を開拓し、良質で安定的な返礼品の確保に努めます。

施策項目	外部評価委員会意見	反映状況	反映状況の詳細
(1) 交流	資料P149「関係人口創出事業」について、ふるさと市民の登録が増加しているが、その先の事業展開を想定し事業を進められたい。	実施予定	【移住・定住推進課】 ふるさと納税をしてくれた人がふるさと市民に登録いただいたり、ふるさと市民の方にふるさと納税をしていただけるような相乗効果が期待できる取組を行い、関係人口とのつながりを強化し、「新見ファン」拡大に努めます。
	ふるさと市民制度はとても良い事業だと思う。市外に転出された方々は新見のために貢献したいという思いを持っている人が多いと思う。しかし、制度自体を知らない人が多いので、もっとPRに尽力すべきである。	実施済	【移住・定住推進課】 令和4年度から商工観光課と連携を図り、観光イベント等へ積極的に参加し、「ふるさと市民」の周知に努めています。また、SNS等デジタルを活用したコンテンツも充実させました。今後は本市と関わりの強い東京新見会や近畿おかやま会等での広報を実施したいと考えております。
	資料P147「友好姉妹都市交流事業」について、コロナ禍にありながら、オンラインによるミーティングが実施できたことは成果であると思う。しかし、本事業は児童・生徒たちが相互に行き来し、国際的な広い視野を持つということを1つの大きな目標として実施されてきた経緯があると思う。新型コロナウイルス感染症の収束が見込めない状況の中で、子供たちが、異文化に触れることができるよう、姉妹都市の子供たちとオンラインで交流できるような取組を検討されたい。	実施予定	【生涯学習課】 令和5年度は、信陽市瀬河区との日中友好都市オンライン交流事業として、日中の小学校高学年同士がオンラインで交流し、異文化を理解し友情を育む取組を計画しています。また、ニューパルツ、シドニータウンとも、随時オンラインミーティングを開催する予定で、対面交流再開に備え、良好な関係を継続してまいります。

施策項目	外部評価委員会意見	反映状況	反映状況の詳細
(2) 移住・定住	資料P153「空き家活用推進事業」について、移住定住を推進する上で、新見市が独自に空き家を改修し、事業者用のモデルルームを整備するなど、積極的な空き家利活用の情報発信が必要ではないか。	実施困難	【移住・定住推進課】 市有の遊休施設等を活用できないか検討を行いました が、改修費用に対する効果が見込めないという理由で 見送っております。
	空き家の利活用は、空き家になった時点で速やかに空 き家バンクに登録してもらうなど、スピード感が大切 だと思う。そのためには、地域のことをよく知ってい る地域運営組織と連携し、空き家利活用の取組を進め るべきではないか。	実施予定	【移住・定住推進課】 地域の身近な組織である地域運営組織との連携につい ては、以前から機会を捉えてお願いしているところで あり、引き続き、空き家の利活用のみならず、移住者 受け入れ支援等についても連携して取り組みたいと考 えております。
	空き家活用補助金について、今年度から40歳以下の市 民も補助対象にしているが、十分な周知が行えている のか。移住者の確保も必要であるが、定住についても 注力すべきであり、積極的な周知に努められたい。地 域に若い世代がいるかいなかで地域の活力に差が出 てくると思う。	実施済	【移住・定住推進課】 ホームページや市報等での周知により、市内在住の方 からも多くの問い合わせや相談をいただきました。補 助対象の拡充により、申請件数も大幅に増え、定住の 促進につながったものと考えております。
(3) コミュニ ティ・NPO・ボラ ンティア	資料P156「新見市版地域共生社会構築事業」につい て、地域担当職員が活動しているとのことだが、活動 が可視化されておらず広報不足ではないか。	実施困難	【総合政策課】 行政と地域をつなぐ地域担当職員の活動は主に設立に 向けた地域の会議などへの参加のため広報は困難です が、地域運営組織の活動については、周知するよう努 めてまいります。

施策項目	外部評価委員会意見	反映状況	反映状況の詳細
(3) コミュニティ・NPO・ボランティア	地域運営組織について、設立が進まない市街地エリアの地域性もさまざまである。地域性などの状況も十分精査して事業を進めていけば、機運醸成につながるのではないかな。	実施済	【総合政策課】 地域運営組織が設立されていない地域の課題把握と機運醸成に向けた情報提供等に努め、設立に向けた支援を引き続き行ってまいります。
	市街地と郊外では生活環境や人口分布は大きく異なっており、市街地は商店や医療機関が集中しているので、生活に不便さを感じている人は少ないと思う。しかし、郊外は人口減少が特に進み、地域活力が低下していると思うので、地域運営組織は郊外から設立を進めていくべきではないかな。	実施済	【総合政策課】 郊外については設立に向けた活動が活発になっておりますが、地域課題は市街地にもあるものと考えますので、設立に向けた機運が高まるよう、引き続き支援を行ってまいります。
	少子高齢化が進み、地域で生活することが大変になってきている中で、地域運営組織の整備は良い取組だと思う。引き続き推進されたい。		【総合政策課】 地域運営組織の設立について、引き続き推進してまいります。
	資料P157「公立大学地域連携運営事業」について、駅西サテライトの利用促進に向けて、施設が有効利用されるよう取り組まれない。	実施済	【総合政策課】 市報やチラシ回覧により利用促進を図ったことで利用者が増加しています。(令和4年度末：7,714人)また、多くのイベントを開催しており、多世代交流の場として有効利用されています。
(4) 人権・パートナー	資料P161「結婚推進事業」については、成婚実績も上がっている。また、オンラインによるマッチング事業は、コロナ禍を逆手にとった若者の感覚に合致した良い取組で、コロナ終息後も継続できる事業であると思う。もっと評価しても良いのではないかな。		【総合政策課】 成果の高かったオンラインによるマッチング事業については、事業を継続してまいります。 また、いただいた御意見を踏まえ、評価指標については見直しします。

地域再生計画

計画の名称	外部評価委員会意見	反映状況	反映状況の詳細
新たな暮らしが見つかるまち 移住・定住プロジェクト	ふるさとキャリア推進事業について、地元企業を知ってもらうための大切な事業である。		【学校教育課】 ふるさと学習や職場体験、職場見学を引き続き実施し、児童生徒がふるさとの未来と自分の夢を主体的に創造していくことができるよう取り組んでまいります。
	特産品開発支援事業について、成果の分析には、開発した特産品の売上高や利益額も用いて評価すべきではないか。	実施困難	【農業畜産振興課】 特産品開発支援事業につきましては、最大3ヵ年の研究期間を設けておりますので、単年度での販売が難しいことが想定されます。
	移住者が移住先として新見市を選んだ理由を把握し、今後の施策に活かすべきである。	実施済	【移住・定住推進課】 移住理由等については、転入者へのアンケートを行うなどして把握・分析を行っております。本市への移住者の年齢層や移住理由は様々であるため、引き続き、様々なニーズに対応できる本市の強みをPRしていきたいと考えています。
神郷紙の館と日本一の親子孫水車を活用した地域特産品生産拡大事業計画	水車のライトアップやイルミネーション化を図るとともに、イルミネーションオブジェを設置するなどして、さらなる誘客を図ってはどうか。	実施困難	【神郷支局】 施設を管理している指定管理者との協議の中で、既に季節等に応じた水車のライトアップを行っていることや、近年の電気代の価格高騰等も踏まえた結果、現時点では難しいと判断しました。 引き続き、指定管理者と施設の魅力向上や誘客に努めてまいります。